

## 今後のスケジュール

- 2月9日 第1回検討会議。4分科会発足。
- 2～5月 各分科会を3～4回開催。
- 5月中 各分科会で議論の整理。
- 6月頃 第2回検討会議。重点戦略の基本的な考え方とりまとめ。

(経済財政諮問会議等に報告し、骨太方針2007に反映。)

- 以後、具体的施策についての検討を進め、税制改正等の議論を見極めつつ、19年末を目途に、重点戦略の全体像を提示。

# 将来推計人口(平成18年推計)の概要

国立社会保障・人口問題研究所  
平成18年12月(20日)公表

- 将来推計人口は、社会保障・人口問題研究所が、国勢調査等の客観的データに基づき、概ね5年ごとに将来の人口を推計。
- 今回の推計は平成17年国勢調査結果に基づき、2055年までの日本の人口を推計。  
(参考推計として、2105年まで推計)

## 合計特殊出生率の仮定

(2005)		(2055)
1.26	→	高位 1.55 <1.63> 中位 1.26 <1.39> 低位 1.06 <1.10>

※ <>内は前回推計(H14)の2050年の仮定値

非婚化、晩婚化の進行により、合計特殊出生率は、前回推計の仮定より低下。

## 平均寿命の仮定

(2005)		(2055)
男 78.53歳 女 85.49歳	→	中位 男 83.67 <80.95> 女 90.34 <89.22>

※ <>内は前回推計(H14)の2050年の仮定値

## 将来推計人口(平成18年中位推計)の結果

### 日本の総人口

2005年 1億2,777万人 → 2055年 8,993万人

### 老年人口(65歳以上)

2,576万人 → 3,646万人  
[20.2%] [40.5%]

### 生産年齢人口(15~64歳)

8,442万人 → 4,595万人  
[66.1%] [51.1%]

### 年少人口(0~14歳)

1,759万人 → 752万人  
[13.8%] [8.4%]

## 前回推計(H14中位)の結果

### 日本の総人口

2000年 1億2,693万人 → 2050年 1億 59万人

### 老年人口(65歳以上)

2,204万人 [17.4%] → 3,586万人 [35.7%]

### 生産年齢人口(15~64歳)

8,638万人 [68.1%] → 5,389万人 [53.6%]

### 年少人口(0~14歳)

1,851万人 [14.6%] → 1,084万人 [10.8%]